

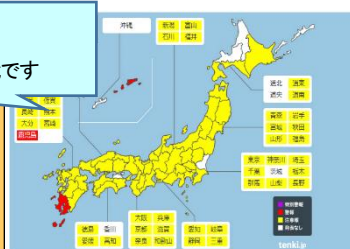


天気に関する情報を自分で収集し、
想像力を働かせることが大切な時代です

令和8年

6月29日（第7号）

学校長 村松 章史



雷や雷雨、局所的な豪雨への対応について

猛暑の季節を前に、今後、雷の発生確率も大変高い状態が続く見込です。天候の急変があった場合、活動や登下校時の安全をどう確保していくのか、大変悩ましい問題となっています。今後も雷等による影響は繰り返し起こることが考えられるため、学校としての基本的な考え方や対応の具体をお知らせいたします。

学校では、**生徒が屋外活動中に雷が聞こえた場合は、迷わず活動を中断し屋内へ移動する対応**をとっています。また、**雷注意報が発令されている場合は、「雷ナウキャスト」（気象庁）や、各種の「雨雲レーダー情報」を参考に、場面に応じ総合的に判断**しています。

保護者の方には、特に雷や雷雨等の発生が下校時間と重なった場合の対処についてご理解とご協力をお願いいたします。

★雷注意報が発表され、生徒の下校時間前に雷や雷雨が発生、または発生が予測されると判断（「雷ナウキャスト」が示す活動度が「2以上」（下図参照）。各種の「雨雲レーダー情報」を総合）した場合

概ね下校時刻の30分前までに、生徒を校舎内に待機させるか否かの判断をします。この場合、判断内容を「BLEND」で配信いたします。以下は配信内容の基本事項です。

◇30分間で雷や雷雨が収まる見込みの場合は、待機後通常通り徒歩での下校をします。

◇収束の見込みが立たない場合は概ね下校時刻の15分前に、お迎えをお願いするメールを配信いたします。

- ・お迎えが可能なご家庭については、碑林公園駐車場かテニスコート駐車場に来ていただき、到着した旨を学校にお電話ください。学校側で各生徒に連絡し、お迎えの場所まで移動させます。この時、学校の電話回線が限られている状態のためつながりにくいことや駐車場の混雑が想定されますが、ご容赦ください。また、雷や雷雨が激しい状態の場合、すぐに移動できないこともあろうかと思えます。こちらについてもご理解いただくと共にご容赦ください。

※学年や生徒によって下校時刻が異なる場合があります。分かりやすくお伝えできるように努めますが、ご承知おきくださいますようお願いいたします。

以上は基本的な対応について示したのですが、実際は、ケース・バイ・ケースの対応が必要になります。どうかご協力をいただければ幸いです。

以上は下校時のお願いです。別途、登校を含めた関連文書を出しましたので、ご確認くださいませようお願いします。

活動度	雷の状況		屋外において想定される対応	屋内や工場などで想定される対応
4	激しい雷	落雷が多数発生している。	●屋外にいる人は落雷の危険があるため、建物や車の中へ移動するなど、安全確保に努める。	●パソコンなど家電製品の電源を切り、コンセントを抜く。
3	やや激しい雷	落雷がある。		●工場の生産ラインなどリスクの大きい場所では、作業の中止や自家発電への切替などの対応をとる。
2	雷あり	電光が見えたり雷鳴が聞こえる。落雷の可能性が高くなっている。	●屋内にいる人は外出を控える。	
1	雷可能性あり	現在、雷は発生していないが、今後落雷の可能性はある。	今後の雷ナウキャストや空の状況に注意する。	

※ 活動度1～4になっていない地域でも、積乱雲が急速に発達して落雷する場合がある。